

4 隣接する学校種の免許状を取得する方法

(1) 小学校教諭の経験年数を利用し、2種免許状を取得する場合

所要資格		幼	別表 8
授与を受けようとする免許状	幼稚園教諭 2 種免許状	注 1 最低修得単位数は、小学校教諭普通免許状取得後に修得した単位とする。 幼稚園教諭免許状の認定課程のある大学等で修得すること。 注 2 小学校教諭普通免許状取得後に小学校、義務教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部の主幹教諭、指導教諭、教諭又は講師としての経験年数 3 年を要する。 注 3 「保育内容の指導法に関する科目」は、5 領域（健康、人間関係、環境、言葉、表現）から選択して修得する。	
有ることが必要な免許状	小学校教諭普通免許状		
経験年数 注 2	3 年 以上		
	必 要 単 位 数		
最低修得単位数	保育内容の指導法に関する科目 注 3		
注 1	計	6	

(2) 小学校教諭としての経験年数（3年以上）に加えて、幼稚園の助教諭の経験年数を利用して、2種免許状を取得する場合

所要資格		幼	施行規則第 18 条の 2	
授与を受けようとする免許状	幼稚園教諭 2 種免許状	注 1 最低修得単位数は、小学校教諭普通免許状取得後に修得した単位とする。 幼稚園教諭免許状の認定課程のある大学等で修得すること。 注 2 小学校教諭普通免許状取得後に小学校、義務教育学校の前期課程又は特別支援学校の小学部の主幹教諭、指導教諭、教諭又は講師としての経験年数 3 年に加えて、 (1) 幼稚園又は特別支援学校の幼稚部の助教諭として勤務した職 (2) 幼保連携型認定こども園の助保育教諭として勤務した職 のいずれかの経験がある場合、その経験年数に応じて、最低修得単位数が最大 3 単位まで軽減される。 注 3 「保育内容の指導法に関する科目」は、5 領域（健康、人間関係、環境、言葉、表現）から選択して修得する。		
有ることが必要な免許状	小学校教諭普通免許状			
経験年数 注 2 (平成28年 4 月 1 日以降のものに限る)	0 年 1 年			
最低修得単位数	保育内容の指導法に関する科目 注 3			6 3
注 1	計			6 3